

○2021年7月15日(木) 9時30分～11時00分予定

2021年度 第1回 ABS オンラインセミナー

「国際 ABS ワークショップ:キューバ遺伝資源の取得と利用」((同時通訳あり))

演題: Implementation of ABS in Cuba

Ms.Lenia Arce Hernandez(キューバ環境規制・安全局<ORSA>)
キューバの魅力を実際 渡航経験から

二村聡先生(株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ 代表取締役)

参加登録:http://nig-chizai.sakura.ne.jp/abs_tft/2021/06/18/1st_abs_internationalworkshop2021/

○2021年7月27日(火) 16時00分～17時30分予定

2021年度 生物遺伝資源国際ワークショップ

「分類学分野の ABS 対応ーロンドン自然史博物館と日本国内の事例」((同時通訳あり))

演題: ABS and Taxonomy: Challenges, solutions and the developing issue of DSI

Dr. Christopher H. C. Lyal(元ロンドン自然史博物館 研究員)

パネリスト:石田 孝英 先生(国立環境研究所 高度技能専門員)

菊地 波輝 先生(東京都立大学 特任研究員/ABS アドバイザリーチーム)

参加登録:http://nig-chizai.sakura.ne.jp/abs_tft/2021/06/25/international_bioresource_workshop2021/

【講演概要】

海外遺伝資源の ABS 対応について、分類学を例に幅広い分野に向けた講演内容となります。

演者の Lyal 博士は CETAF(ヨーロッパ分類学機関協会)の行動規範の策定に携わられました。

その経験に基づくご講演は、貴学会の ABS 対応に関する行動規範やルール作りのベストプラクティス

としてご活用頂けると考えております。

